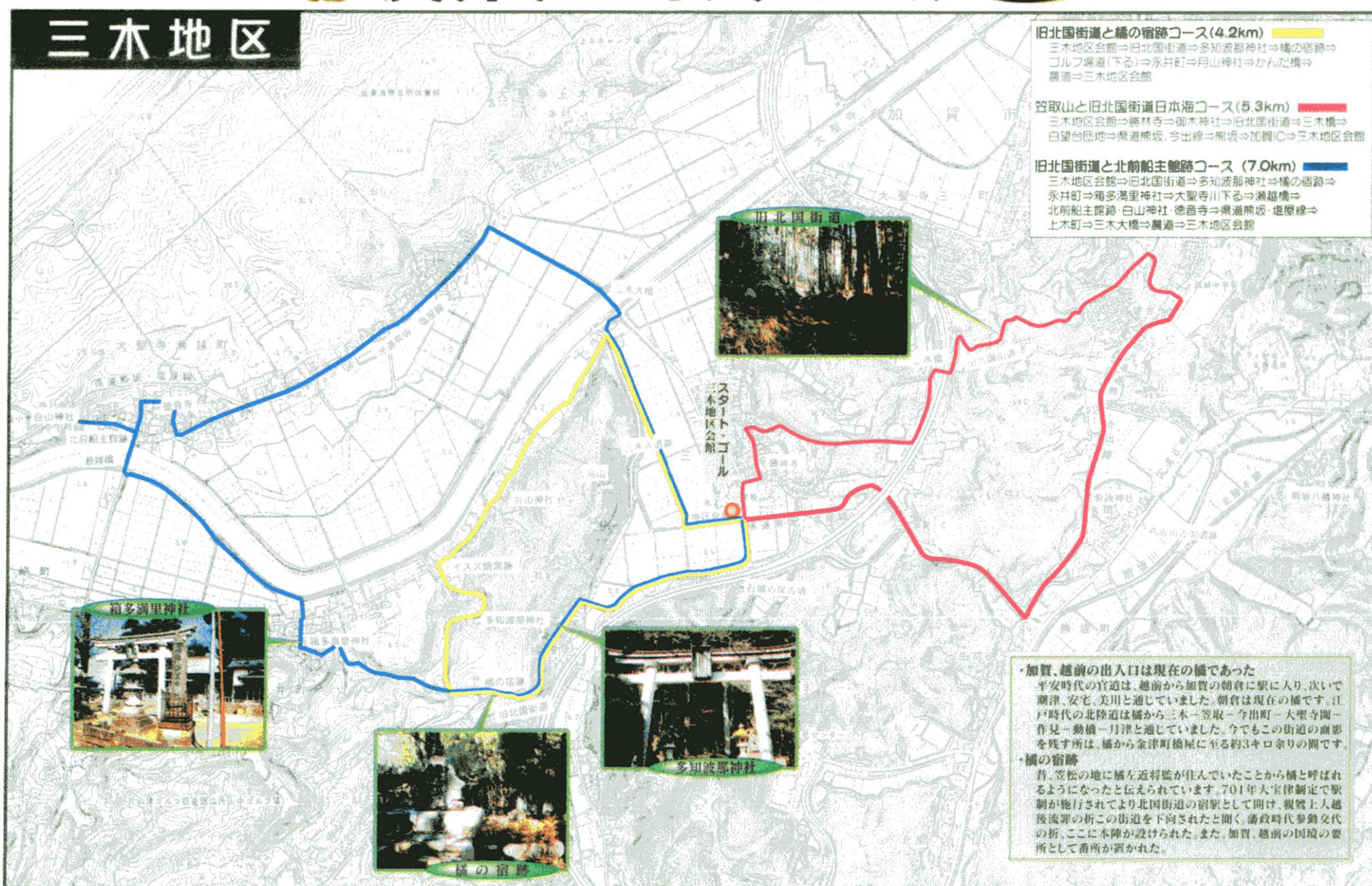




# 加賀市ウォーキング・コース

No.3

## 三木地区



### 旧北国街道と橋の宿跡コース(4.2km)

三木地区会館⇒旧北国街道⇒多知波那神社⇒橋の宿跡⇒ゴルフ場道(下る)⇒永井町⇒月山神社⇒かんたん橋⇒農道⇒三木地区会館

### 笠取山と旧北国街道日本海コース(5.3km)

三木地区会館⇒勝林寺⇒御木神社⇒旧北国街道⇒三木橋⇒白望台団地⇒県道熊坂、今出線⇒熊坂⇒加賀IC⇒三木地区会館

### 旧北国街道と北前船主跡コース (7.0km)

三木地区会館⇒旧北国街道⇒多知波那神社⇒橋の宿跡⇒永井町⇒箱多満里神社⇒大聖寺川下る⇒瀬越橋⇒北前船主跡館・白山神社・徳音寺⇒県道熊坂・堤屋線⇒上木町⇒三木大橋⇒農道⇒三木地区会館

#### ・加賀、越前の出入口は現在の橋であった

平安時代の官道は、越前から加賀の朝倉に駆に入り、次いで南津、安宅、美川と通じていました。朝倉は現在の橋です。江戸時代の北陸道は橋から三木→笠取→今出町→大聖寺園→作見→動橋→月津と通していました。今でもこの街道の面影を残す所は、橋から金津町橋屋に至る約3キロ余りの間です。

#### ・橋の宿跡

昔、笠松の地に橋左近将監が住んでいたことから橋と呼ばれるようになったと伝えられています。701年大宝律制定で駅制が施行されてより北国街道の宿駅として開け、親鸞上人越後流刑の折この街道を下向されたと聞く。幕政時代参勤交代の折、ここに本陣が設けられた。また、加賀、越前の国境の要所として番所が置かれた。



1:13,590